



IIXIL マルチスクエアマルチスクリーン接続 取付け説明書

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

- マルチスクリーンとマルチスクエアの接続以外の組立ては、マルチスクリーン取付け部品セットに同梱されている取付け説明書をご覧ください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害、軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

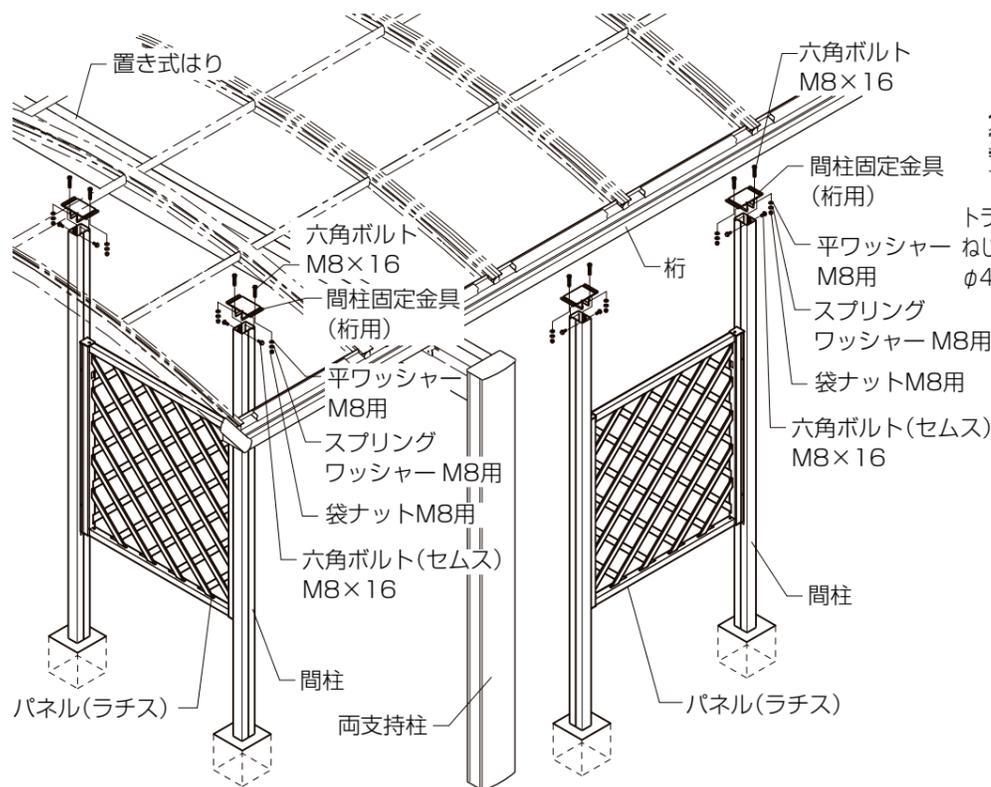
※製品の破壊および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●基礎について

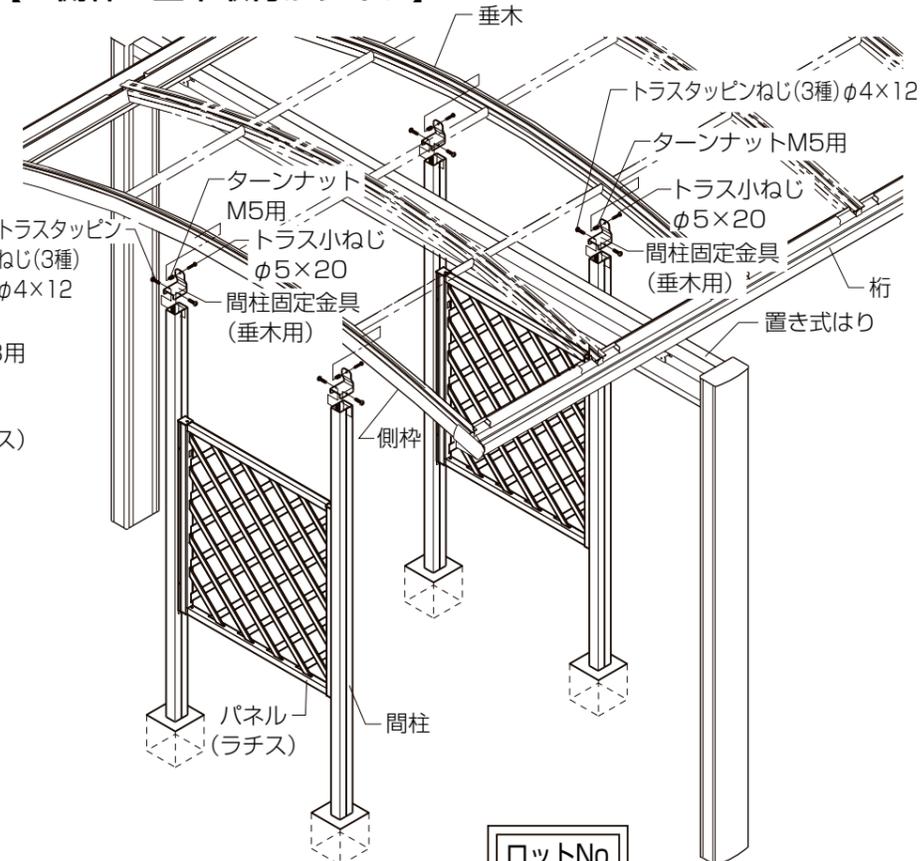
- ・基礎は指定寸法以上にしてください。
- ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・施工前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・柱には水抜きができるように柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日~1週間以上)にとり、その間は重いものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。

■構造説明図

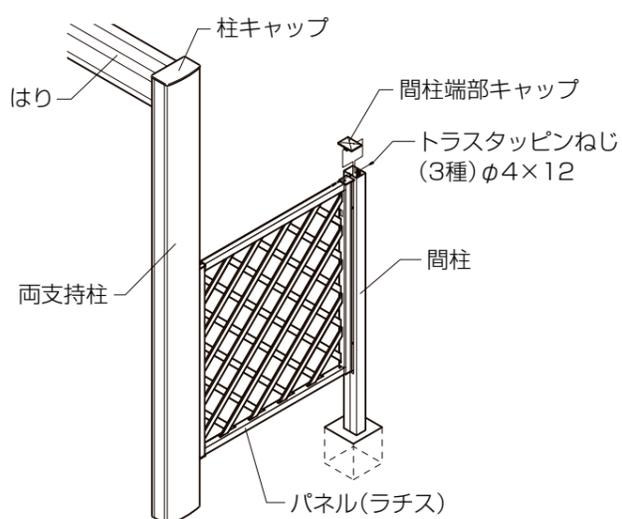
【A.桁・はり取付けタイプ】



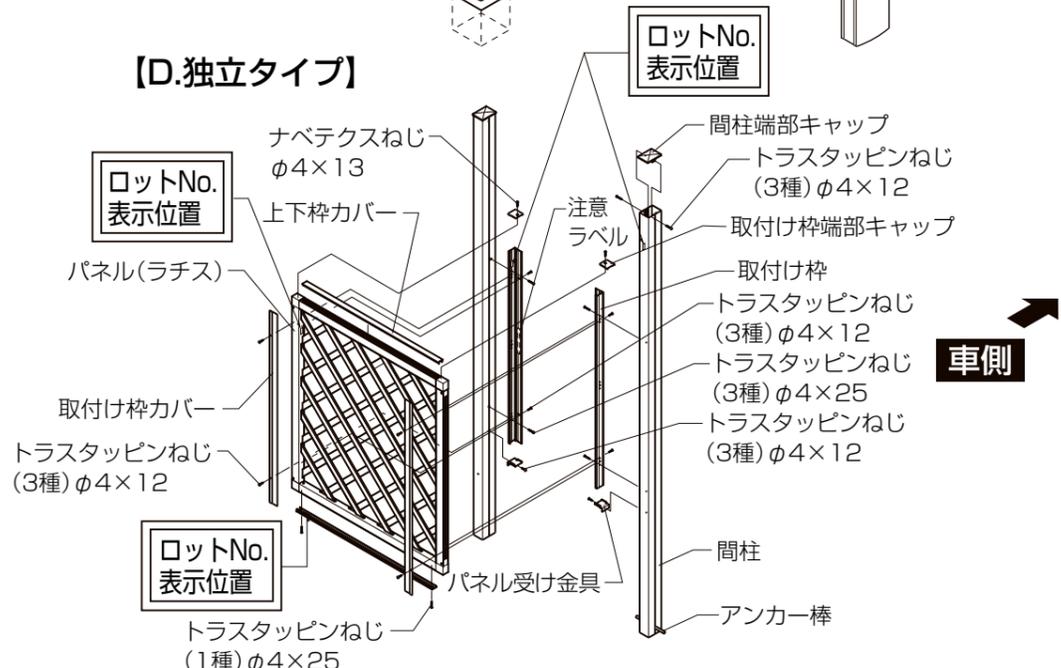
【B.側枠・垂木取付けタイプ】



【C.両支持柱取付けタイプ】



【D.独立タイプ】



●<ネットの場合>は同梱のマルチスクリーンの取付け説明書をご覧ください。

2 間柱(基礎)

▲ 注意

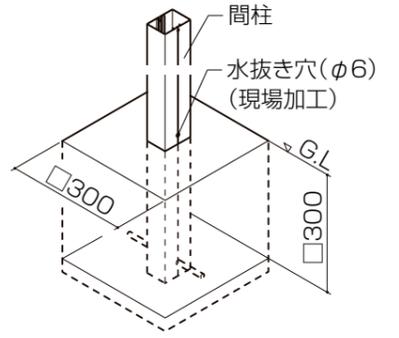
- 地下埋設物(給水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- コンクリート(又はモルタル)に急結材は使用しないでください。
- 海砂はアルミを腐食させるおそれがありますので水洗いしたものをご使用してください。

2 間柱(基礎)

〔A.桁・はり取付けタイプ〕
〔B.側枠・垂木取付けタイプ〕の場合
〔F.桁置き柱取付けタイプ〕

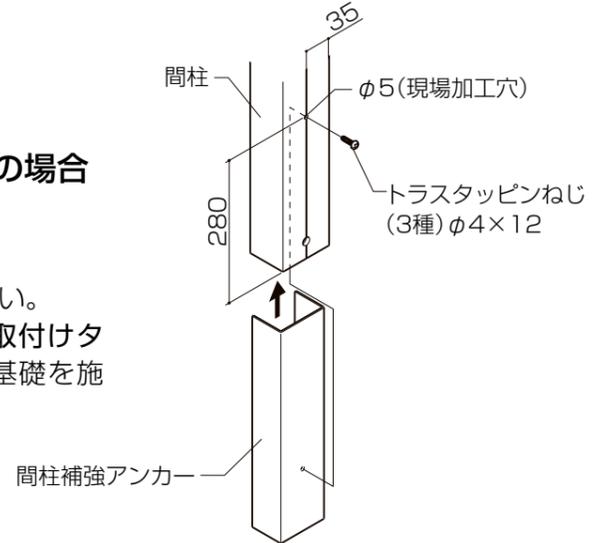
- 間柱の埋込み位置を出し、基礎を施工してください。
- ※コンクリート施工は部材組立て終了後に行い、コンクリートが硬化するまで仮固定してください。
- ※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。
- ※間柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。

●基礎サイズ



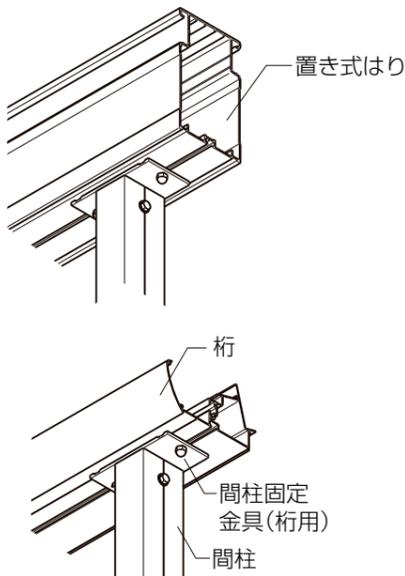
〔C.両支持柱取付けタイプ(H1=1200以上)〕
〔D.独立タイプ(H1=1200以上)〕の場合
〔E.片支持柱取付けタイプ(H1=1200以上)〕

- ①間柱に穴(φ5)をあけてください。
- ②間柱補強アンカーを挿入し、間柱とねじ止めしてください。
- ③以下、上記〔A.桁・はり取付けタイプ〕、〔B.側枠・垂木取付けタイプ〕、〔F.桁置き柱取付けタイプ〕の場合にしたいが、基礎を施工してください。



3 間柱化粧カバーの取付け

4 間柱の取付け



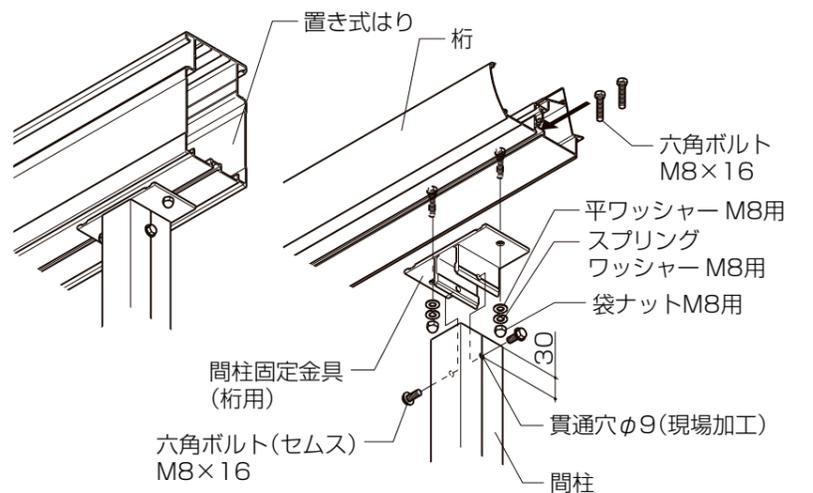
3 間柱化粧カバーの取付け

- マルチスクリーンの取付け説明書にしたがってください。

4 間柱の取付け

〔A.桁・はり取付けタイプ〕
〔F.桁置き柱取付けタイプ〕の場合

- ①間柱に穴(φ9)をあけてください。
 - ②間柱固定金具を間柱に差込み、固定してください。
 - ③桁(又ははり)の溝に六角ボルト M8×16を挿入し、間柱を取付けてください。
- ※後付けの場合、桁(又ははり)のボルト溝部を切欠き、ボルトを挿入してください。

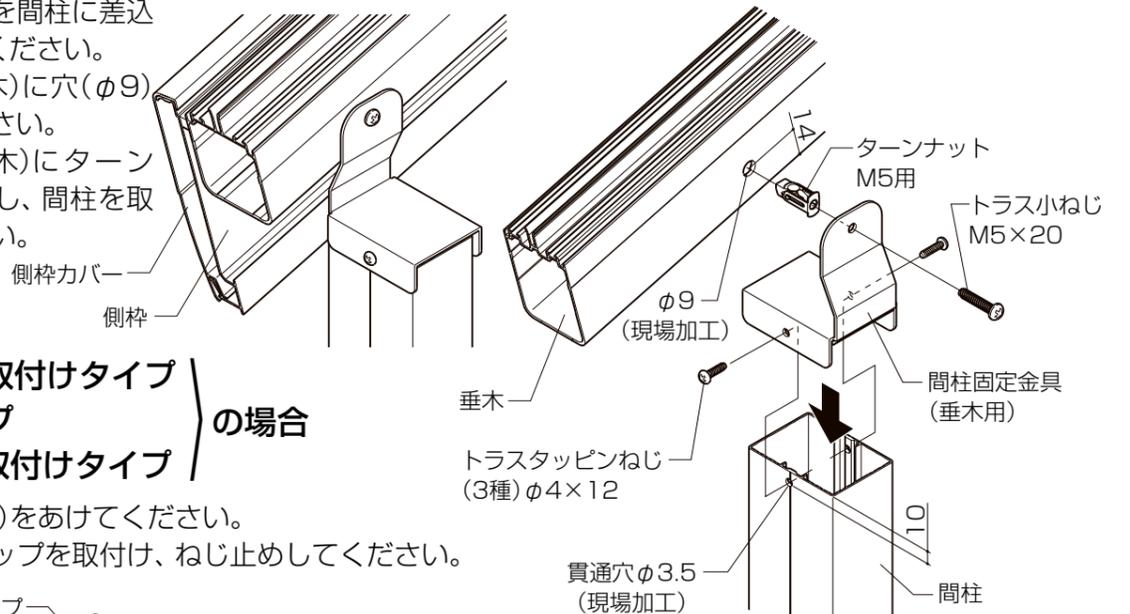


〔B.側枠・垂木取付けタイプ〕の場合

- ①間柱に穴(φ3.5)をあけてください。
- ②間柱固定金具を間柱に差込み、固定してください。
- ③側枠(又は垂木)に穴(φ9)をあけてください。
- ④側枠(又は垂木)にターンナットを挿入し、間柱を取付けてください。

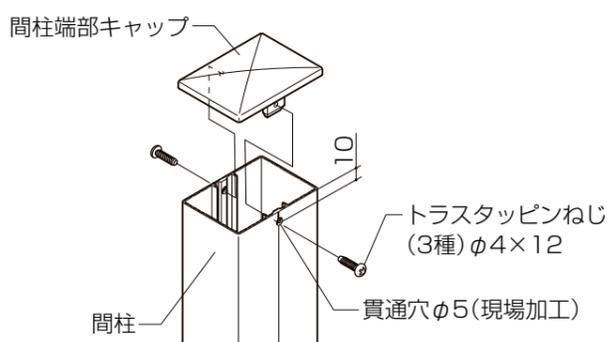
●フラット屋根(端部垂木)への取付け時

●アール屋根(側枠・垂木)、フラット屋根(垂木)への取付け時

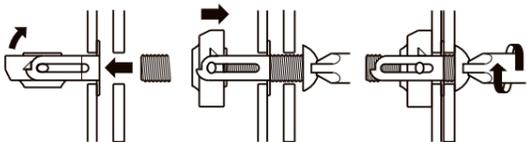
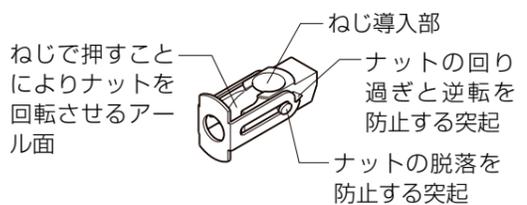


〔C.両支持柱取付けタイプ〕
〔D.独立タイプ〕の場合
〔E.片支持柱取付けタイプ〕

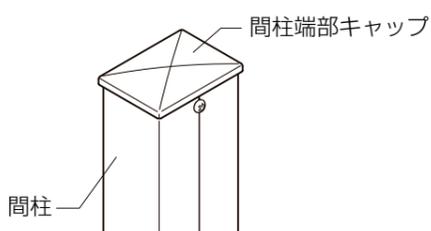
- ①間柱に穴(φ5)をあけてください。
- ②間柱端部キャップを取付け、ねじ止めしてください。



■ターンナットの使用方法



- ターンナットを下穴に挿入し、軽く押し込みながら締付けてください。



5 取付け枠・取付け金具の取付け

5 取付け枠・取付け金具の取付け

■ラチス・ルーバー・井桁格子の場合

〔A.桁・はり取付けタイプ〕
〔B.側枠・垂木取付けタイプ〕の場合
〔D.独立タイプ〕

●マルチスクリーンの取付け説明書にしたがってください。

〔C.両支持柱取付けタイプ〕
〔E.片支持柱取付けタイプ〕の場合
〔F.桁置き柱取付けタイプ〕

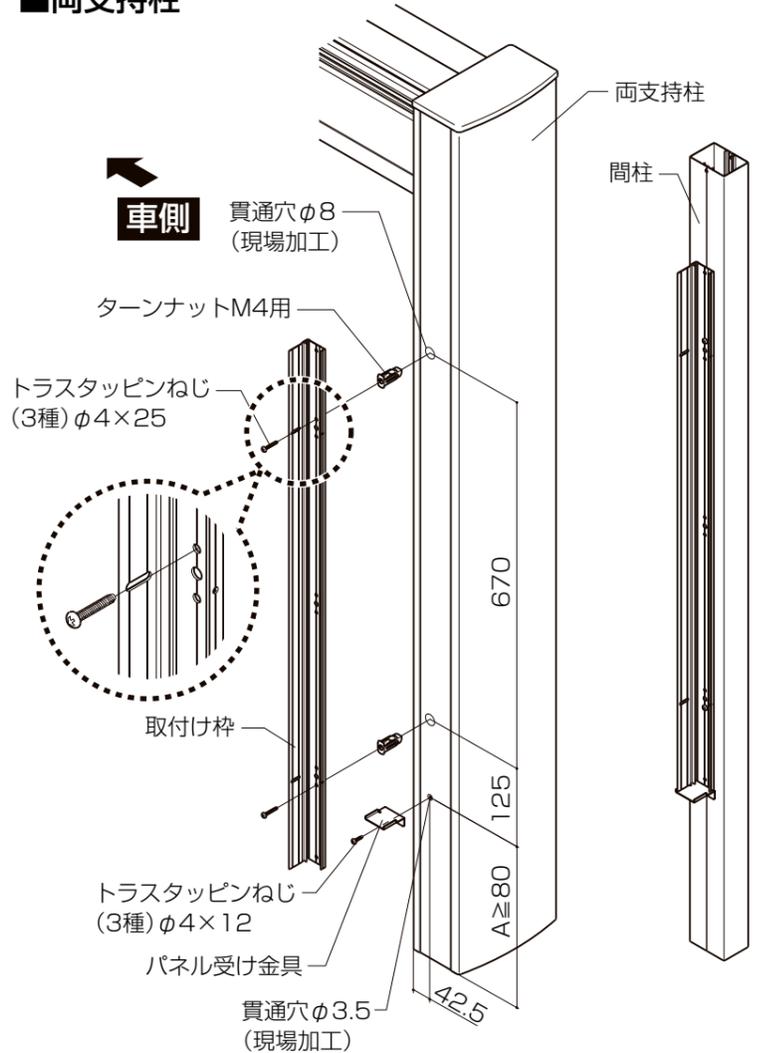
①柱(間柱)にパネル受け金具を取付けてください。金具の取付け位置は右図を参考にしてください。

※左右のパネル受け金具が同じ高さを取付けていることを確認してください。

②取付け枠をパネル受け金具の上ののせ、取付け枠の穴に合わせて穴をあけ、取付けてください。

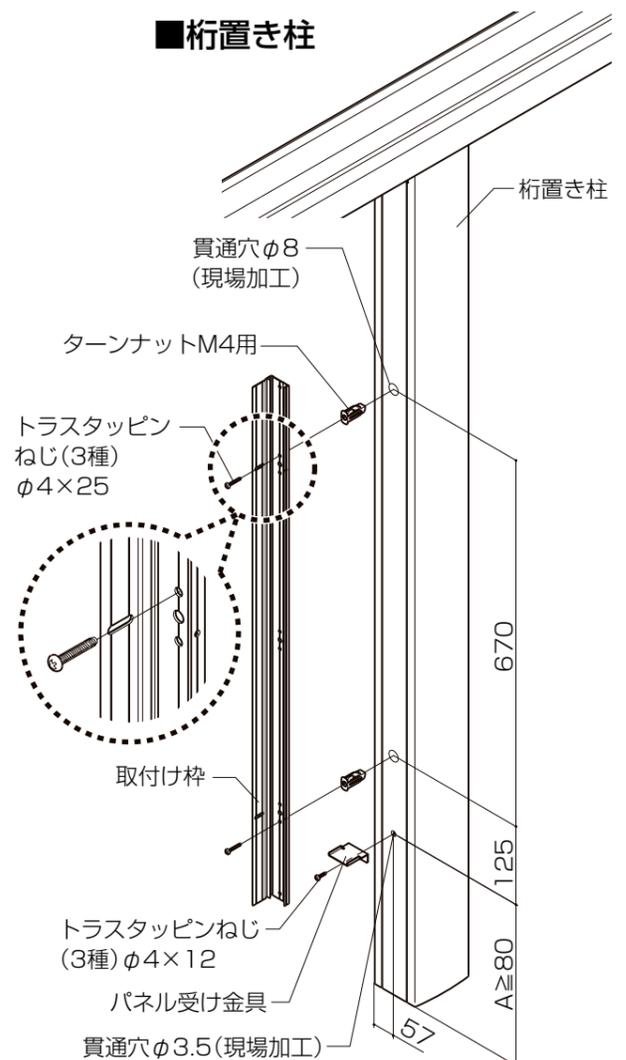
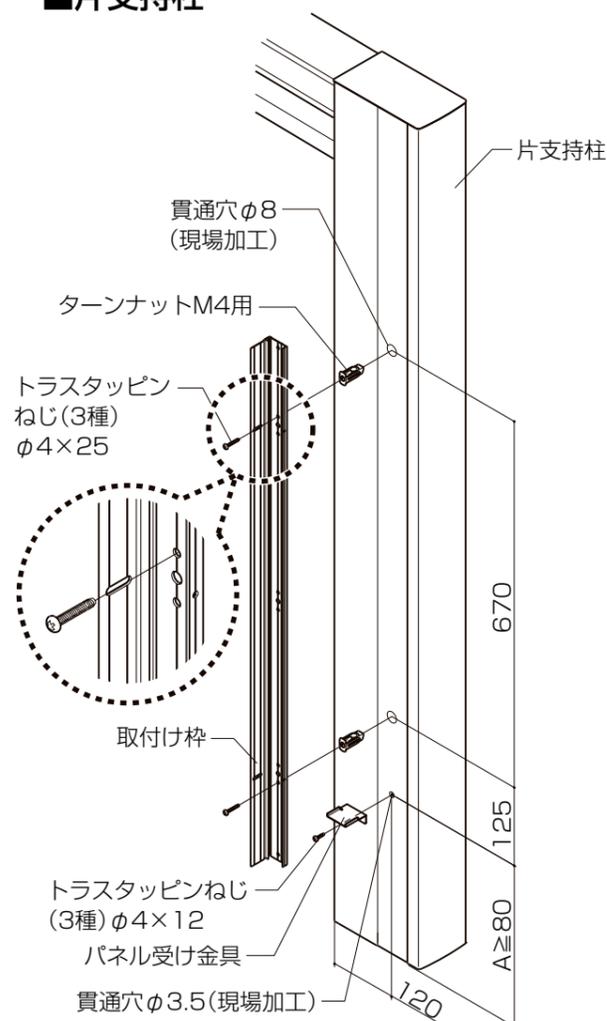
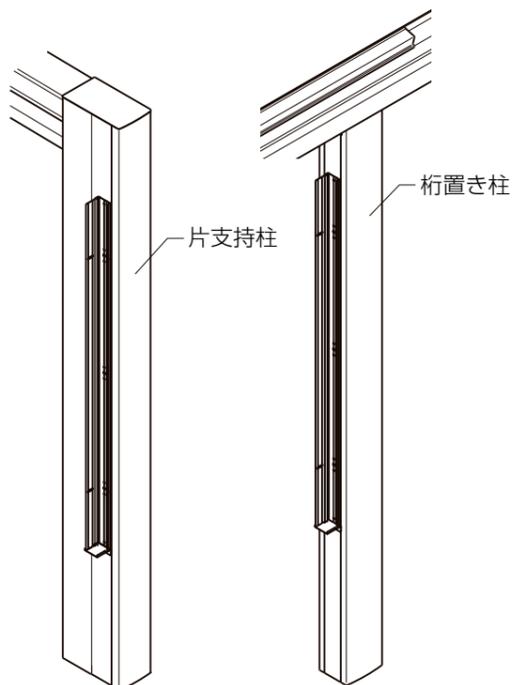
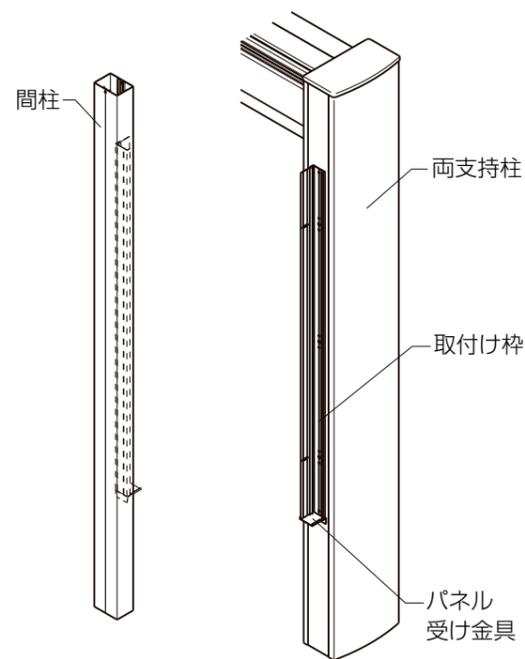
※取付け枠の使用する穴は一番外側の穴を使用してください。

■両支持柱



■片支持柱

■桁置き柱



■ネットの場合

●マルチスクリーンの取付け説明書にしたがってください。

6 パネルの取付け

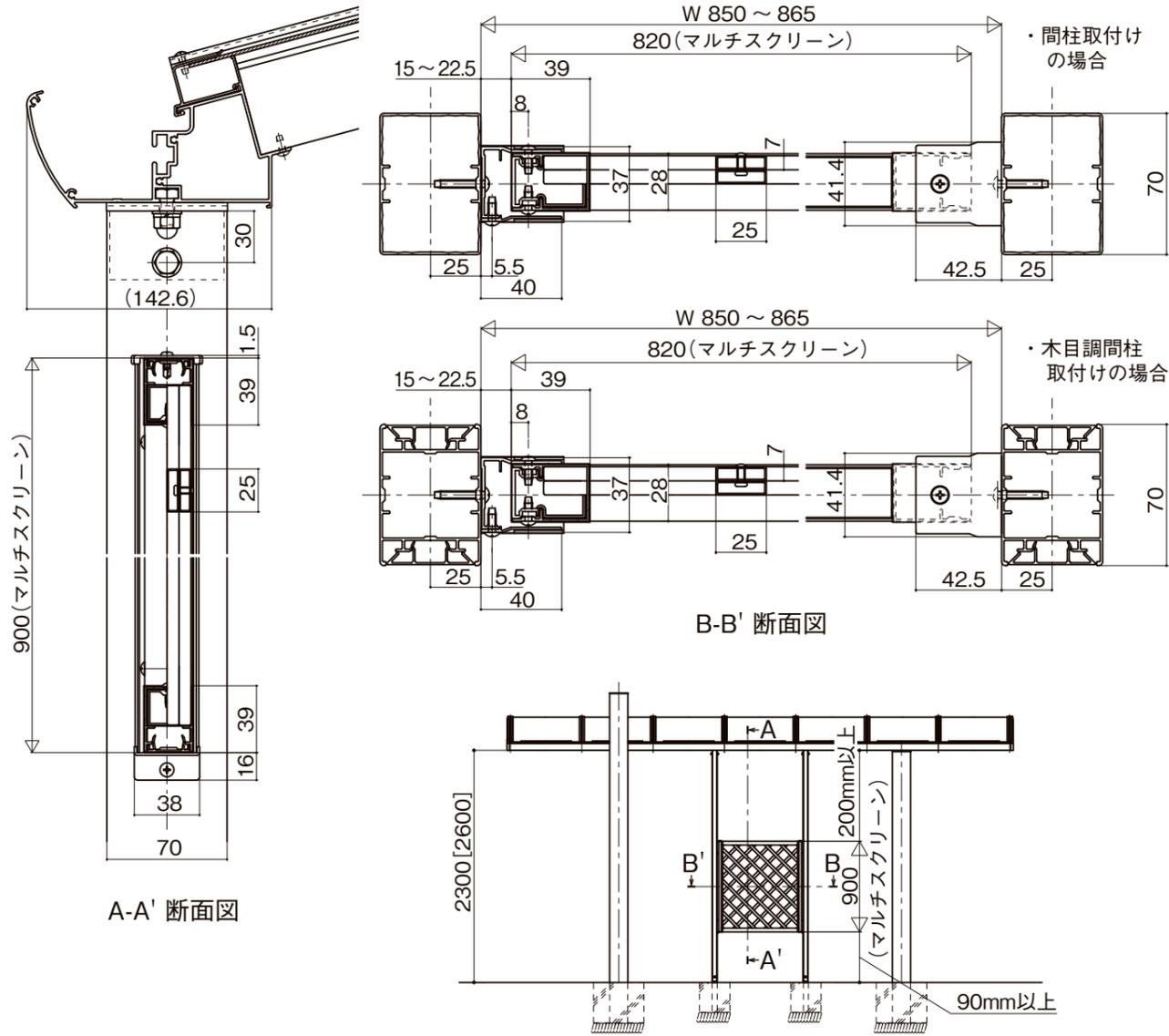
●ここから先マルチスクリーンの取付け説明書にしたがってください。

6 パネルの取付け

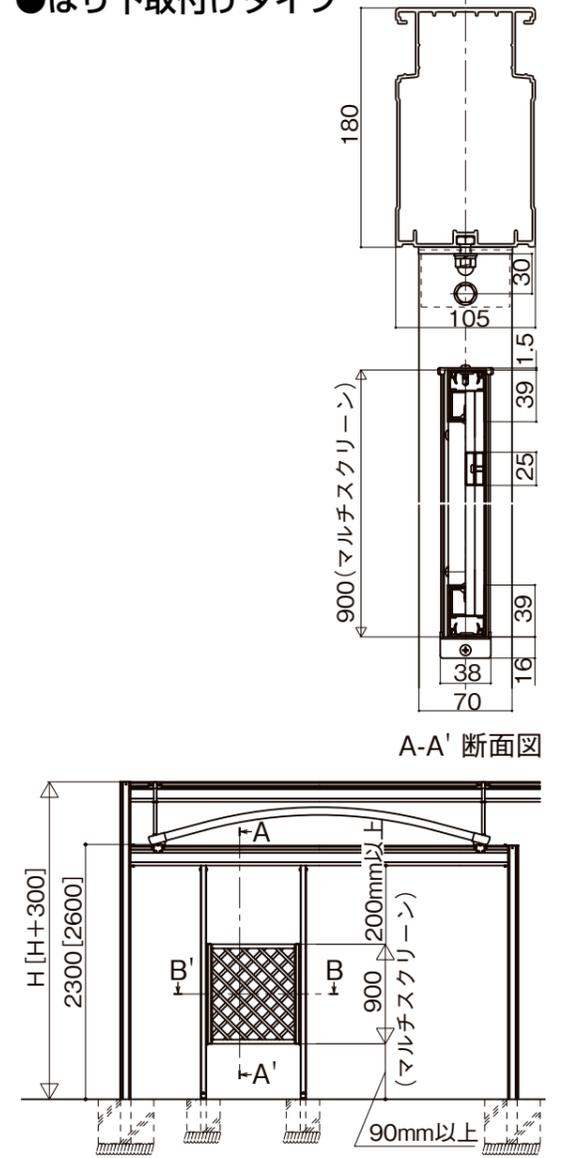
■納まり図

【A.桁・はり取付けタイプ】

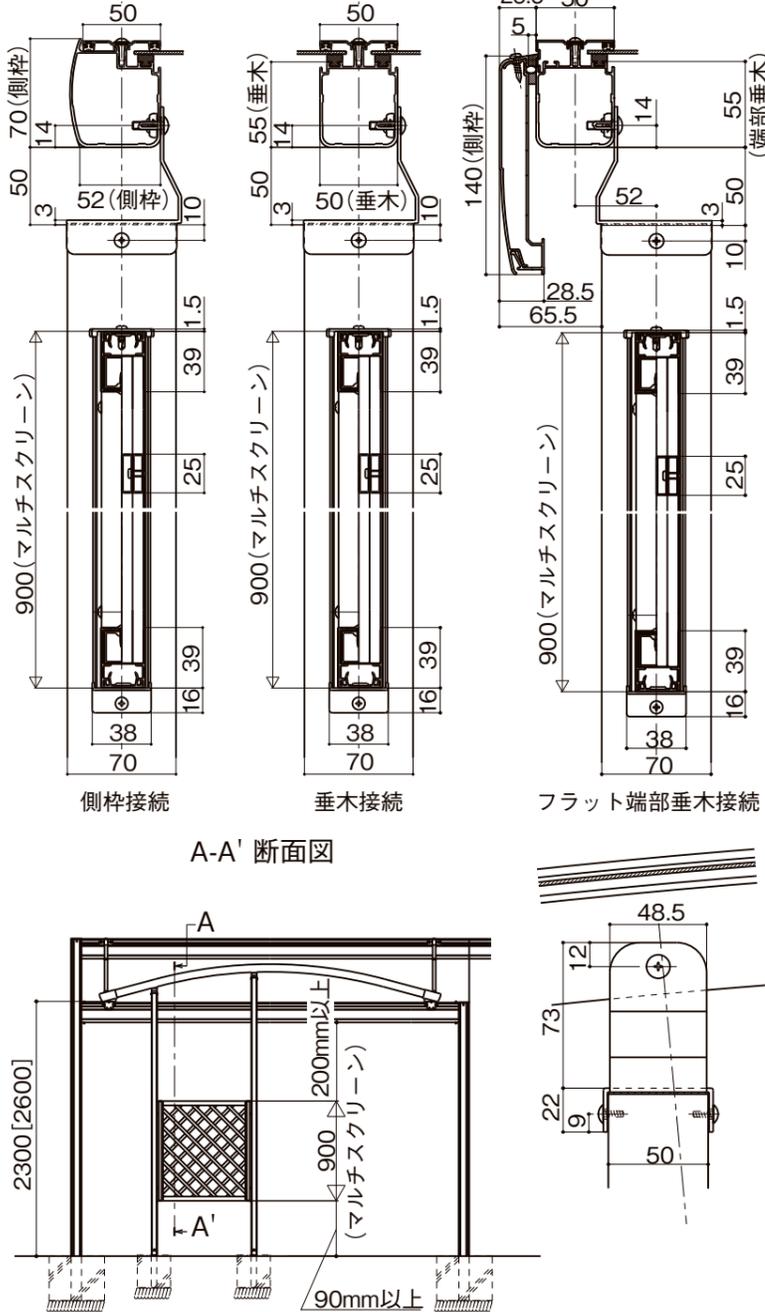
●桁下取付けタイプ



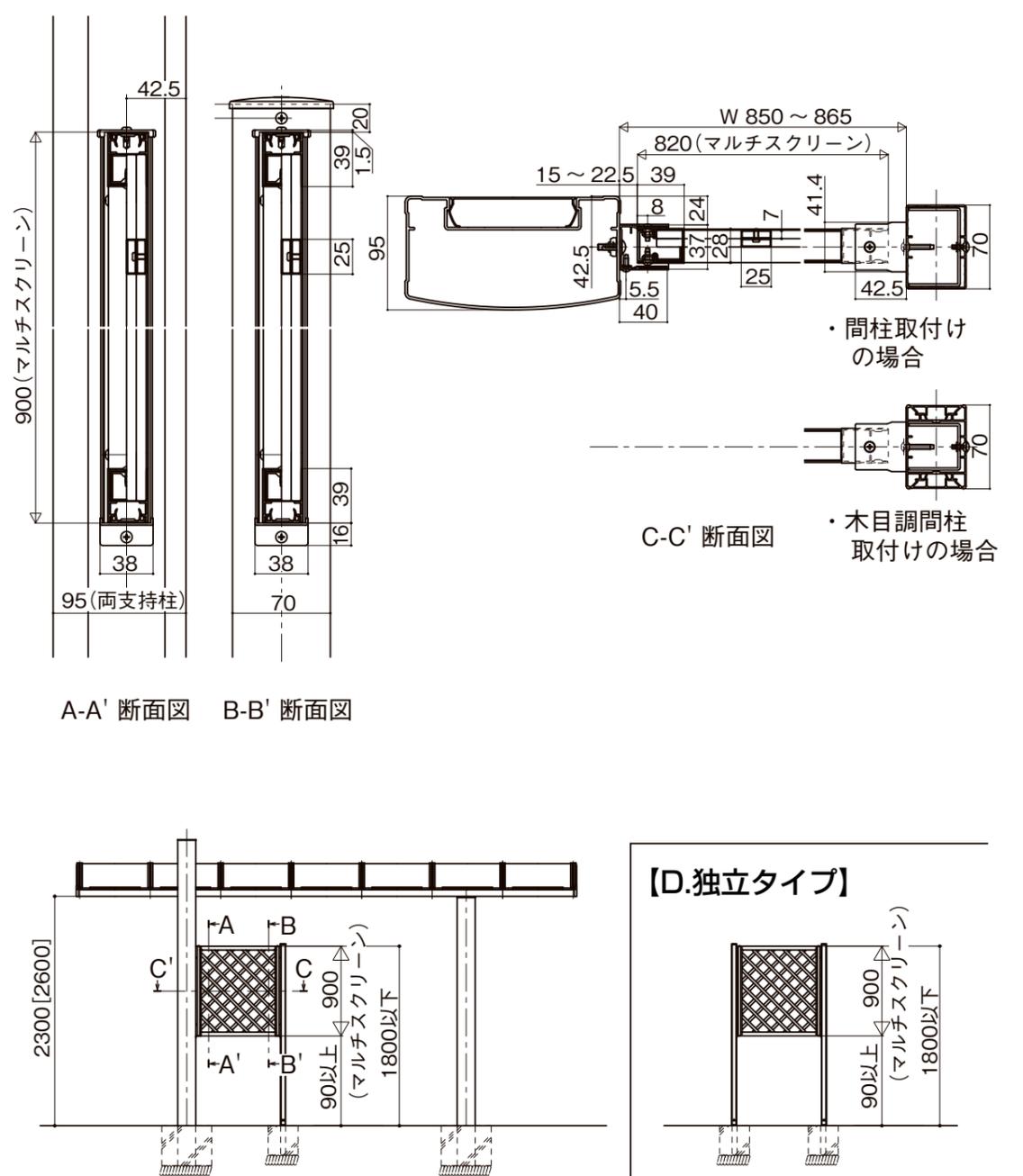
●はり下取付けタイプ



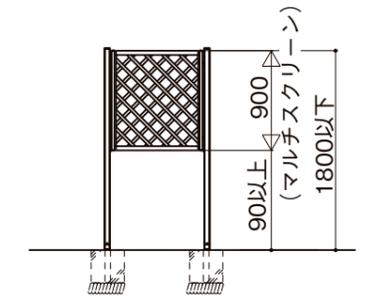
【B.側枠・垂木取付けタイプ】



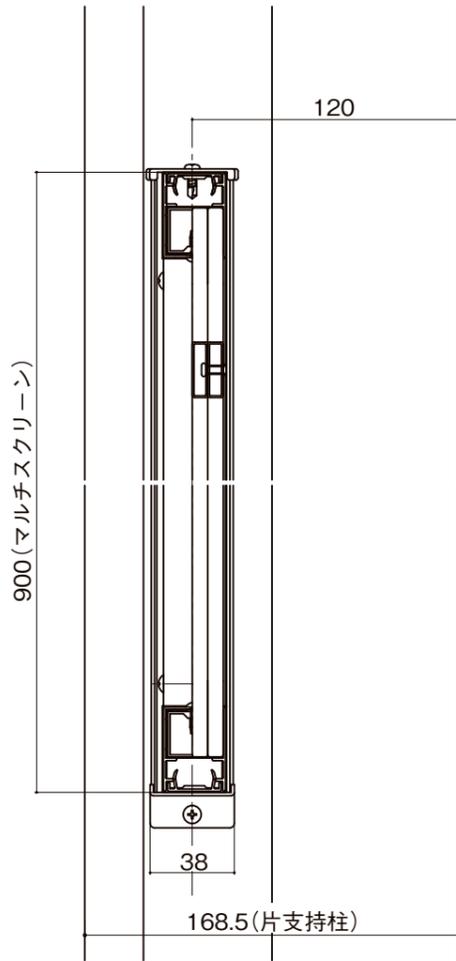
【C.両支持柱取付けタイプ】



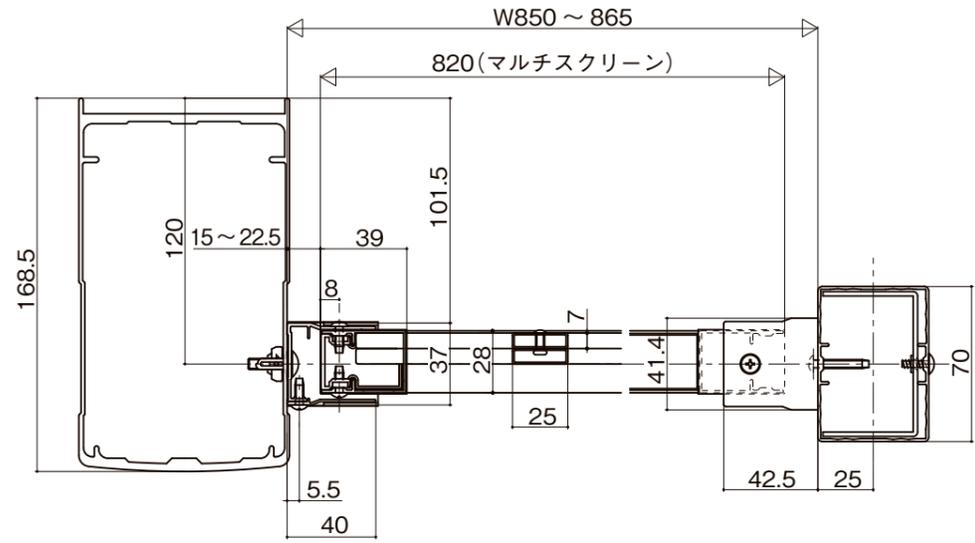
【D.独立タイプ】



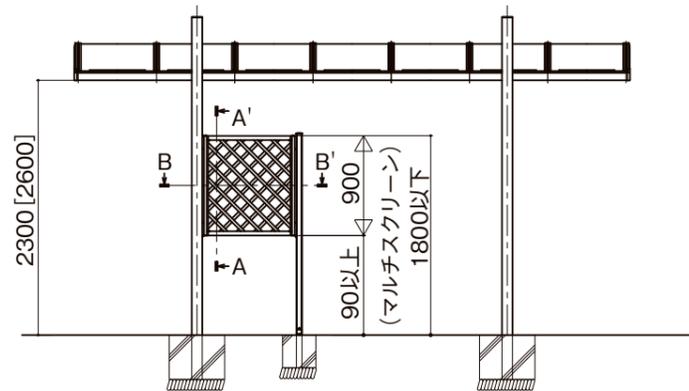
【E.片支持柱取付けタイプ】



A-A' 断面図

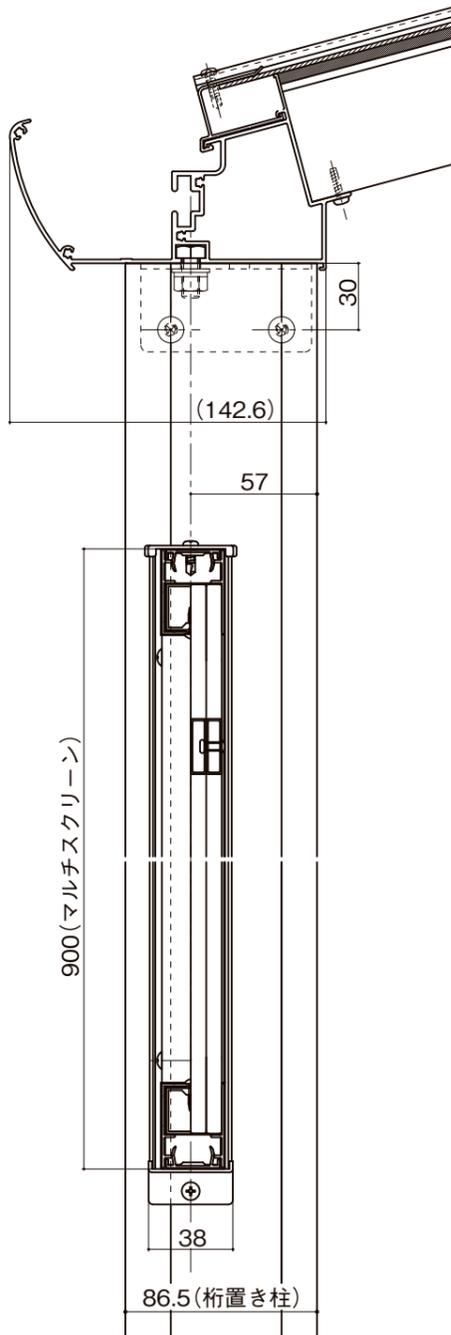


B-B' 断面図

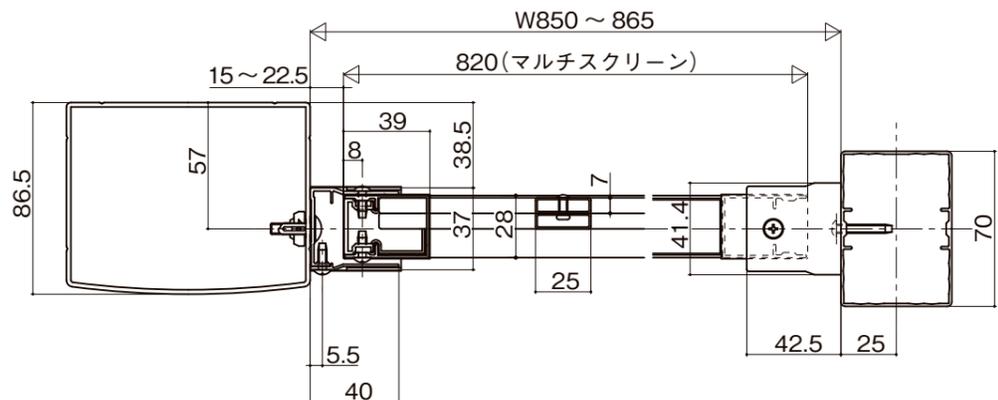


※ [] : ハイルフタイプ

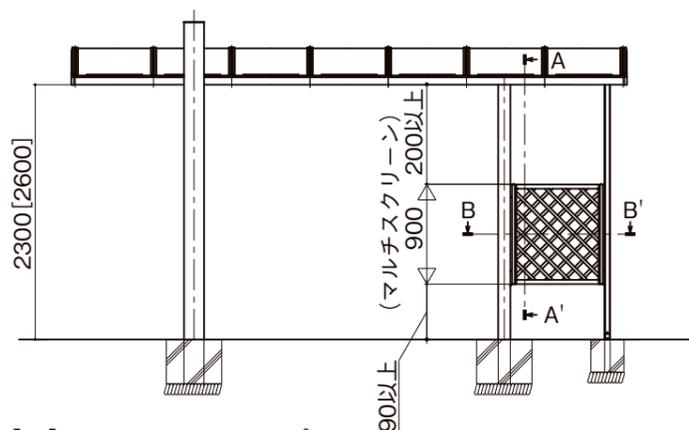
【F.桁置き柱取付けタイプ】



A-A' 断面図



B-B' 断面図



※ [] : ハイルフタイプ